

ラズ

〔好書故事餘錄〕摺本

伊豆國加茂郡松崎村ニ、俊乘院ト云フ禪刹アリ、往歲寺僧古キ屏風ヲ剥テ、建久九年戊午ノ印行
古曆ヲ得タリ、或人云、此曆、其時年紀歲月編次シテ完全ス、守重ガ知友村上某、伊豆ニ往テ摹傳シ、
予ニ一冊ヲ送レリ、其曆首ニ、いせごよみト題シテ、六十州ノ圖アリ、上頭ニ傳曆抄狂歌アリ、守重
ル所内藤某、嘗テ慶長年間、製治セル古屏風ヲ剥シテ、其上中下段、大概今曆ノ體裁ノ如シ、是現存
古曆チ得タリ、上段ニ時候ノ歌アリ、古製ナルベシ、

板曆ノ最古ナルモノナルベシ、

〔享保集成絲綸錄三十五〕享保三戌年九月

一來亥之曆板行之儀、板木屋拾壹人江寫本相渡、曆類板行商賣申付候、依之右拾壹人より外脇々
に而曆類板行一切仕間敷候、若相背板行仕候者有之候は、急度可申付候也、

九月

〔教令類纂二集七十七〕寶曆二壬申年十二月 御勘定奉行江

諸方曆板師共、例年板行出來之上、爲校合摺立之曆本、土御門家并天文方江差出來候、然處三島曆
師より、校合曆不差出候由に候間、校合曆土御門家江差出候様可被申渡候、

〔市中取締類集九ノ七八〕寅四月十八日南御役所取締方江差上申候

曆之儀取計勘辨仕申上候書付

町年寄

諸問屋組合御差止ニ付、以來曆取計之儀勘辨仕可申上旨被仰渡候、

此段曆之儀者、別紙申上候通、年々元本、上る御下グ、是迄は曆問屋拾壹人江相渡右之者共、板行
仕候品々、天文方江差出し、校合相濟、夫々兩御役所江御披見曆差上、町觸等も仕候に付、外品と